

強震動データプラットフォーム

強震動データプラットフォーム変更履歴

2026 年 6 月

目次

改訂履歴	1
2024 年版.....	2

改訂履歴

作成年月日	内容
2026 年 6 月	初版作成

2024 年版

J-SHIS Labs から公開している強震動データフラットファイルⁱの 2024 年版をベースに改良を加えたフラットファイルです。データの期間は J-SHIS Labs のフラットファイルと同じですが、データの取得時期、作成条件、及びフラットファイルのフォーマットが一部異なります。

フラットファイル種別	データ	作成条件
観測点情報	観測点	防災科学技術研究所 強震観測網 K-NET・KiK-net ⁱⁱ の公開観測点（2025 年 2 月 13 日時点）
	表層地盤	・ 東海地域 J-SHIS ⁱⁱⁱ 表層地盤データ V4.1 ・ その他の地域 J-SHIS 表層地盤データ V4
	深部地盤	J-SHIS 深部地盤構造モデルデータ V4
震源パラメータファイル	震源情報	・ 1996 年 1 月～2023 年 3 月まで 気象庁地震月報（カタログ編） ^{iv} ・ 2023 年 4 月～2024 年 12 月まで 気象庁一元化处理 震源要素 ^v
	メカニズム解情報	・ 1997 年 1 月～2024 年 12 月まで 防災科学技術研究所 広帯域地震観測網 F-net 公開データ ^{vi}
	震源断層モデル	・ SRCMOD FSP ファイル（2024-12-02 版） ^{vii} ・ 地震調査研究推進本部による評価に基づいて設定した、令和 6 年能登半島地震の震源断層モデル（森川・藤原，2025 ^{viii} ）を追加
	地震発生位置種別	プレート形状・震源位置による判定
強震動指標	波形	・ 防災科学技術研究所 強震観測網 K-NET・KiK-net の公開波形（2025 年 2 月 5 日時点） ・ 期間 1996 年～2024 年まで
	有効周期帯、余震等複数地震込みデータフラグ	未評価

参照 URL・文献

- i J-SHIS Labs 強震動データフラットファイル：
<https://www.j-shis.bosai.go.jp/labs/ground-motion-flatfile/>
- ii 強震観測網 K-NET・KiK-net：<https://www.kyoshin.bosai.go.jp/>
- iii 地震ハザードステーション J-SHIS：<https://www.j-shis.bosai.go.jp/>
- iv 気象庁 地震月報（カタログ編）：
<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>
- v 気象庁一元化処理震源リスト：<https://hinetwww11.bosai.go.jp/auth/JMA/jmalist.php>
- vi F-net メカニズム解カタログ：<https://www.fnet.bosai.go.jp/event/search.php?LANG=ja>
- vii SRCMOD 断層モデルデータベース：<http://equake-rc.info/srcmod/>
- viii 森川信之・藤原広行：長大な活断層のごく近傍に対する地震動予測式の改良，Japan Geoscience Union Meeting 2025, SSS11-15